

Contents

令和元年度事業実績報告	P 2～3
令和2年度事業計画	P 4
歳末激励金交付事業	P 5
助成団体募集 / イクメンクッキング	P 6
相談日程 / 寄附御礼	P 7
歳末たすけあい運動 / 終活フェア	P 8

令和元年度 事業実績報告

本会は、平成29年度に策定しました「飛騨市第3期地域福祉活動計画」の基本理念である「地域がつながり支え合う ぬくもりと安心があふれるまち」及び基本目標を実現するため、各関係機関と連携し、誰もが安心していきいきと輝いて暮らせる住みよいまちづくりを目指して、地域福祉活動の推進に努めてまいりました。ただ、年度後半に、全国に蔓延した新型コロナウイルスにより、各種事業が中止や延期になったことにより全体として達成感が得られなかった1年でした。

◇その中で特に、当会は、次の5点の重点目標を掲げ事業を推進しました。

- ①10月に開設した「飛騨市終活支援センター」を基に、遺族の方が故人の死後の手続きを滞りなく行えるよう支援し、人生の終わりを意識されつつある方々が今後安心して、よりいきいきと過ごしていけるよう啓発するためのセミナーや出前講座9回、直接の相談支援28件等に対応してまいりました。



- ②地域における要援護者などの見守り活動を確保する「見守りネットワークブロック別研修会」を、新型コロナウイルス感染予防の関係で実施できなかった宮川地区を除き市内全域にわたって実施し、自治組織の方々の見守りに対する意識向上が図られました。令和元年度は、市がすすめる「災害時における個別支援プラン」作成の更新を行い、同時に災害図上訓練(DIG)を、市の危機管理課にこの研修時に行っていただきました。災害時における見守りについて確認ができ、同時に災害時にどんなことが起こるかということについても確認できました。

- ③地域における支え合いのしくみづくり事業である高齢者等在宅生活支援有償ボランティア事業「あんきねっと」を、市内全域に広報し内容を理解してもらい支援者が確保でき利用者が少しありましたが、まだまだ利用者が少ない状態でした。



- ④飛騨市内における社会福祉法人の連携について、県及び近隣社協の聞き取りを行い、情報収集し、立上げ準備の模索をしました。



- ⑤「なかよしキッズ」の建築工事は令和元年度に完成し、放課後等デイサービスとして県より認可をもらい、令和2年度より、事業がスタートする準備が完了できました。

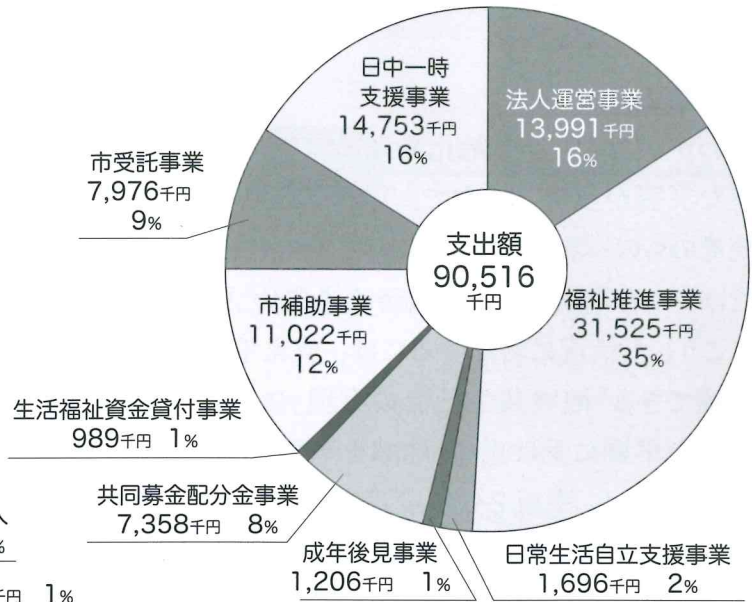
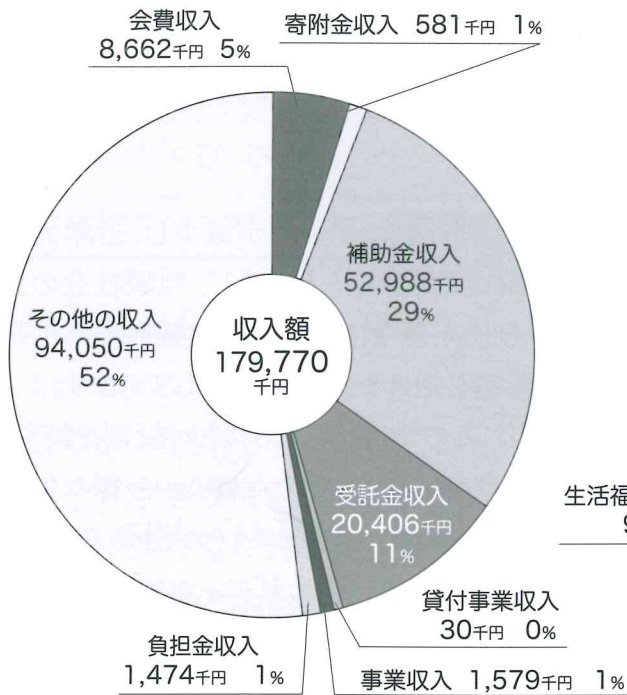
その他、この5つの事業以外にも、継続事業の確実な遂行により、地域福祉推進を図ることができました。

事業報告の詳細につきましては、本会のホームページにてご確認いただけます。

令和元年度 決算概要(支出・サービス区分別)

収入の部 179,770,288円

支出の部 90,515,910円



貸借対照表 (平成2年3月31日現在)

単位：円

資産の部	
科目	金額
流動資産	95,810,912
現金預金	94,446,051
事業未収金	95,810,912
その他の流動資産	776,991
固定資産	97,798,600
基本財産	89,699,000
建物	85,699,000
定期預金	4,000,000
その他の固定資産	8,099,600
車輛運搬具	1,478,249
器具及び備品	873,747
権利	483,944
長期貸付金	161,000
退職給付引当資産	5,184,330
その他の積立資産	39,330
徴収不能引当金	△121,000
資産の部合計	193,609,512

負債の部	
科目	金額
流動負債	9,332,833
事業未払金	1,435,060
未返還金	2,595,846
預り金	1,673
職員預り金	323,955
仮受金	2,200,000
賞与引当金	2,776,299
固定負債	6,543,452
退職給付引当金	6,543,452
負債の部合計	15,876,285
純資産の部	
基本金	4,000,000
第1号基本金	4,000,000
国庫補助金等特別積立金	595,355
次期繰越活動増減差額	173,137,872
(うち当期活動増減差額)	△6,634,083
純資産の部合計	177,733,227
負債及び純資産の部合計	193,609,512

令和2年度社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会「事業計画」

日本国内において広がりを見せている新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、感染予防の観点から不特定多数が参加する行事等の開催中止や延期に伴い、市民の皆様へは大変ご迷惑をかけ申し訳ございません。実際の活動の有用性が低下することのないよう、努めてまいりますのでご理解の程よろしくお願いいたします。

□基本方針

わが国は、少子高齢化や人口減少により、あらゆる分野で地域社会の担い手が減少し、近年大規模な災害が多発する中で、災害時の支援ニーズへの対応においても課題となるなど、地域社会の持続そのものへの懸念が生まれています。そのような状況の中、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯だけではなく、地域とのつながりを失い、孤立し深刻な生活課題を抱える住民が増加しています。

こうした状況に対応するには、支え手側と受け手側に分かれるのではなく、だれもが役割を持ち、活躍できる「地域共生社会の実現」に向けて取り組まなければなりません。そのために、多様な生活課題を早期に受け止め、地域を基盤とした支援の方法や解決に向けた仕組みづくりが重要です。

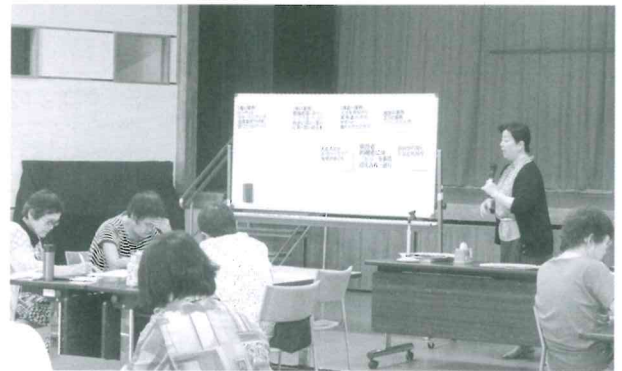
本会では、平成29年度策定しました第3期飛騨市地域福祉活動計画を基に、地域の見守り、助け合い、支え合いにより地域で住む誰もが安心して暮せる地域社会構築に向け、自治会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体、社会福祉法人などの地域の関係機関や団体と連携・協働の取組を強化し、地域共生社会の中心的な担い手として各種事業を展開します。

□基本理念 ～地域がつながり支え合う めくもりと安心があふれるまち～

* 4つの基本目標

- ①福祉サービスの適切な利用の推進
- ②地域による支え合いのしくみづくり
- ③暮らしを支える環境づくり
- ④社会福祉協議会及び事業の周知と強化

写真＝支えあいヘルパーフォローアップ研修会



○令和2年度重点事業

昨年開所した「飛騨市終活支援センター」の利用促進に向け、出前講座、セミナーを計画し、当センターは、誰もが安心して不安を解消して終末期を迎えられるような寄り添った相談が行えることを啓発してまいります。

地域の自治会などの役員や福祉関係者などと共に見守りネットワークブロック別研修会を開催し、普段から要援護者などの見守り活動を確認しながら、災害時における個別支援計画の更新を行い、住民参加による地域づくり(地域福祉活動)を推進します。

地域による支え合いのしくみづくりとして、高齢者等在宅生活支援有償ボランティア事業「あんきねっと」を、飛騨市全域で利用していただけるようにさらに啓発します。

昨年度完成した「なかよしキッズ」の新施設を、放課後等デイサービス事業として施設運営を開始し、利用者に安定したサービスが提供できるように努めてまいります。

「歳末激励金交付事業」申請受付のお知らせ

本会では、歳末たすけあい募金を財源として歳末激励金交付事業を実施します。今年は、11月2日(月)から30日(月)まで申請を受け付けます。申請書は本会事務所にございます。または10月下旬の新聞折込をご確認いただくか、ホームページからもダウンロードできます。



対象となる世帯

飛騨市内に在住し、住民基本台帳等に登録され構成されている生計を一にする①～③のいずれかの世帯で、それぞれの要件を全て満たす世帯。ただし生活保護世帯は除きます。

①ひとり親世帯

- ア.当該世帯で子が高校生(未就労)までの世帯
- イ.市民税(均等割)が課税されない世帯
- ウ.家族の年間総収入150万円以下(子2人目からは1人に付き40万円加算)の世帯

②障がい児・者(身体・知的・精神)と同居の世帯

- ア.身障・精神手帳(1級)、療育手帳(A1)の認定者
- イ.市民税(均等割)が課税されない世帯
- ウ.家族の年間総収入250万円以下の世帯

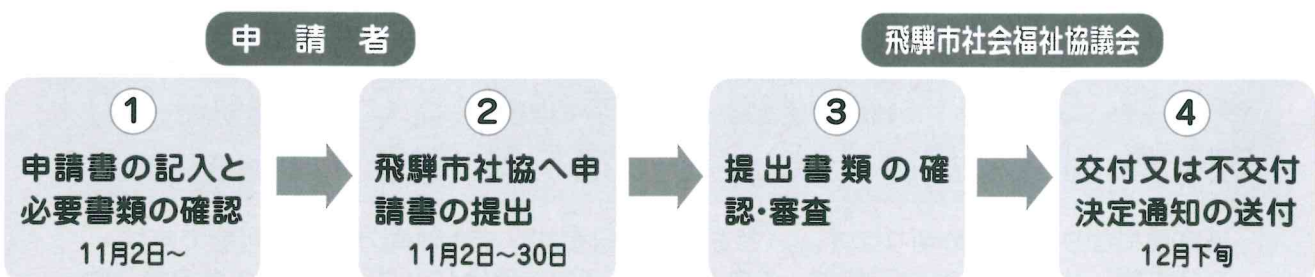
③その他の世帯

- ア.市民税(均等割)が課税されない世帯
 - イ.家族の年間総収入80万円以下(世帯人員1人に付き40万円加算)の世帯
- ※年間総収入は前年中の収入額になります。

対象世帯と思われる場合は

対象世帯と思われる場合は、申請書を記入し、申請書の裏に記載してある必要書類を添えて本会へ提出して下さい。なお、ご不明な点がございましたら、本会までお問合せ下さい。

◇申請の手続きと決定までの流れ



※12月下旬に決定通知等の送付と指定口座への振り込みを行います。

令和2年度ふれあい福祉推進事業

助成団体 募集!

飛騨市社会福祉協議会では、「歳末たすけあい運動」に基づき、支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう、高齢者・児童・障がい児者等とのふれあい活動や仲間づくりを目的とした地域福祉事業に対して、歳末たすけあい募金の一部より助成します。対象となる団体等で助成を希望される場合は、下記により申請してください。

1.助成団体及び助成対象事業

3人以上で構成する団体等が、飛騨市民を対象として、11～12月中に実施・完了する事業とします。(同一団体の助成は3年間までです。)備品購入費、団体の運営費・飲食費等には使用できません。

なお、飛騨市社会福祉協議会の他の助成事業と重複して申請することはできません。

2.助成金額

一団体あたり50,000円を上限とします。(対象事業費の1/2以内)採択件数は歳末たすけあい募金額の範囲内とします。

3.助成金交付申請

助成を受けようとする団体は、次に掲げる書類を11月2日(月)～30日(月)に、飛騨市社会福祉協議会へ提出してください。

①歳末たすけあい募金ふれあい福祉推進事業助成金交付申

請書(第3号様式)

②歳末たすけあい募金ふれあい福祉推進事業計画書(第4号様式)

※様式は、飛騨市社会福祉協議会のホームページよりダウンロード出来ます。

4.審査及び交付決定

審査後、12月中に申請団体に通知します。

5.実績報告書及び交付請求書

事業終了後(交付決定通知後)、速やかに次に掲げる書類を飛騨市社会福祉協議会へ提出してください。

①助成金請求書(第5号様式)

②歳末たすけあい募金ふれあい福祉推進事業実績報告書(第6号様式)

③歳末たすけあい募金ふれあい福祉推進事業報告明細書(第7号様式)

参加者
募集

イクメンクッキング

<講師> 田中料理教室

田中智枝氏

<場所> 古川町総合会館 2階調理室

お父さ～ん
出番ですよ!!

申込受付

11/9日(月)
～
20日(金)

第1回

- メニュー
ハンバーグ
タコさんウインナー



日時 11月29日(日)
9:30～12:00
参加費 500円(親子1組)
定員 親子6組(小学生以上)

第2回

- メニュー
ドライカレー
(ターメリックライス)



日時 12月13日(日)
9:30～12:00
参加費 500円(親子1組)
定員 親子6組(小学生以上)

※定員になり次第締め切ります。(どちらか1日参加、または両方参加も可能です)

※持ち物 エプロン・三角巾・ふきん・タッパー・保冷バッグ・保冷剤・各自飲み物

※新型コロナウイルス対策を講じて開催します。(マスク着用)



各種相談事業等の予定



～秘密は必ず守ります～

相談は無料!

弁護士による 無料法律相談

13:30～16:30

法律問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料法律相談を行っています。1日6名の方まで相談を受け付けております。※事前に電話予約が必要となります。

11月19日(木) ハートピア古川

12月17日(木) 神岡町ふれあいセンター

であい・サポートセンター 「結婚相談」

「結婚したいけど、出会いがない。今年こそは…」とお考えの方は是非ご相談下さい。専任のコーディネーターが、随時、相談等をお受けしています。

(直通携帯電話 080-2666-4053)

飛騨市終活支援センター

相談無料・要予約

遺族になられた方のお悩みや、生前から準備しておきたいことのご心配など、相談者の心に寄り添いながら解決に向けて一緒に考えていきます。

■開所時間 平日 午前8時30分～午後5時15分

■相談場所 古川町総合会館など(応相談)

■巡回相談 午前9時～午後4時

10月30日(金) 河合・宮川

11月27日(金) 古川町総合会館

随時受け付けておりますが電話予約頂ければ資料などの準備をいたします。

電話0577-73-3214

公証人による無料相談

13:00～17:00

要予約

遺言・相続・後見・離婚・賃貸借・債務弁償等に関する相談を公証人が無料でお受けします。前日までに高山公証役場へご予約ください。(電話 0577-32-4148)

11月11日(水) 神岡町ふれあいセンター

寄附御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄附いただきありがとうございます。また、頂戴した尊い浄財等は、地域福祉の為に有効に活用させていただきます。

(令和2年2月1日～10月16日受付分)

JU岐阜飛騨支部飛騨地区
支部長 白川 隆 様

(高山市)

匿名 様 10,785円
匿名 様 13,000円

ビーチボールサークルキヤッツ
代表 森本 若広 様

(古川町)

30,000円
フローラ社会貢献団体

(社)アクティブサポート 様
(高山市)

匿名 様 130,000円
匿名 様 1,000円

匿名 様 100,000円
高山信用金庫

理事長 坂口 秀平 様
(高山市)

電子体温計 30本

歳末たすけあい運動

実施期間	12月1日～31日
飛騨市の目標額	3,745,000円

～つながり ささえあう みんなの地域づくり～

歳末たすけあい運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て実施する運動です。本年も、戸別募金や民生委員児童委員等による街頭募金を実施します。皆様の温かいご協力をお願いします。

飛騨市では、皆様から寄せられた募金で、下記の表のとおり、福祉のつどい、イクメンクッキング等の事業を計画しています。各事業の詳細は、広報紙やチラシ、ホームページ等をご覧ください。（写真：事業の様子）



健康と福祉のつどい



イクメンクッキング



チェアスキーボランティア講座

終活フェア

令和2年12月6日(日)

午後1時～4時

会場 古川町公民館 (総合会館) 大会議室

- * 詳細は11月の市内回覧等で確認下さい。
- * 来場には、事前の申し込みが必要です。



会場では、お墓、葬儀、遺言、相続、登記、介護、不動産、片付け、古物・着物の処分など、終活に関係した、その道の専門家や専門業者が個別にブースを設け、皆様のお悩みを伺います。

飛騨市終活支援センター (0577-73-3214)

関連事業についてのお問い合わせは

飛騨市社会福祉協議会

TEL0577-73-3214

飛騨市社協 検索

〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号

■URL <http://www.hidasi-syakyo.net/> E-mail : info@hidasi-syakyo.net

*この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。



ひだ守ちゃん